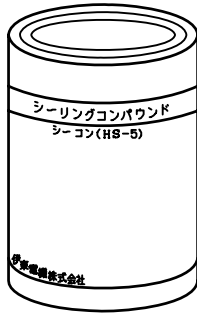


シーリングコンパウンド

数量	型録番号	容量 (Kg)
	HS-5	1

容器外形図



(φ110×130)

防爆電気設備におけるシーリングとは、電気設備の一部から電線管路を通して他の部分に爆発性ガス又は爆発火災が移行するのを防止するために、電線管路の要所をコンパウンドで密封し、断することでありませす。

シーリングコンパウンドは、このような目的に使用するもので、非常に水密性のよい高強度のシーリングコンパウンドです。耐圧防爆型EXFシーリングフィッチング及びドレンシーリングフィッチングなどに本品を御使用下さい。

使用法

通線が完了し、誤配線がないことを確認してから、次の手順に従って御使用下さい。

1. シーリングフィッチングの内壁と電線及び電線相互の間を出来るだけ離し、添付のシーリングファイバを用いて流出防止用のシーリングダムを作ります。
2. 本品を使用する場合は、粉末に水を適量加え、よくかき混ぜて注入します。混入水量は粉末100に対して44±3(重量比)、注入時間は水を加え始めた時から20分以内が適当です。
3. 充てん後、注入口をプラグでふさぐ前にシーリングコンパウンドの硬化状態を確認して下さい。

使用上の注意事項

1. シーコン粉末は空気中の水分によって変質しますから、しっかりとふたをして保管して下さい。
2. シーコンの硬化物は、乾燥状態ではかなりの絶縁性を有しますが、絶縁物として使用しうるものではありません。電線の接続又は分岐箇所には絶対充てんしないで下さい。
3. 硬化開始後更に水を加えて使用することは避けて下さい。
4. 水平配管に設けた自在型フィッチングに充てんする場合には混入水が多過ぎないように特に御注意下さい。



諸特性

特性			摘要
比重	粉末	2.85	20℃において
標準溶液量		44 ± 3	粉末100に対する水量(重量比)
硬化時間分 (分)	始発	40~60	
	見掛の終結	80~100	
	終結	4~5時間	
硬化時の膨張率(%)		0.1~0.2	
強度 (MPa)	曲げ強さ	4.9~5.9	
	圧縮強さ	39.2~49.0	
	耐圧力	4.9以上	
耐熱性		100℃安定	
燃焼性		なし	
耐薬品性	酸	可	塩酸・硫酸 10%
	アルカリ	不可	苛性ソーダ 10%
	油、溶剤	良	潤滑油・アルコール ガソリン・ベンゾール その他
腐食性	金属	なし	鑄鉄・鋼・銅 及びアルミ合金
	絶縁電線	なし	ケーブル(CV, CE) ビニル電線

シーリングフィッチング(弊社製)の
シーリングコンパウンド所要量

単位: g

適合電線管	縦型	自在型	ドレン型
16	50	90	120
22	70	110	140
28	120	130	210
36	—	220	260
42	—	270	300
54	—	440	430

名称	シーリングコンパウンド シーコンHS-5(シーリングファイバ付)			
防爆構造	—	尺度: /	第 角法	単位: mm
検定番号	第 — 号	承認	検 図	製 図
		磯 木		室 橋
 伊東電機株式会社				
作成	2003-9-3	図番	HK803295 	

品番	部 品 名	材 質	摘 要
----	-------	-----	-----